

令和2年度上半期の新設住宅着工の動向について

建築課

1 要旨

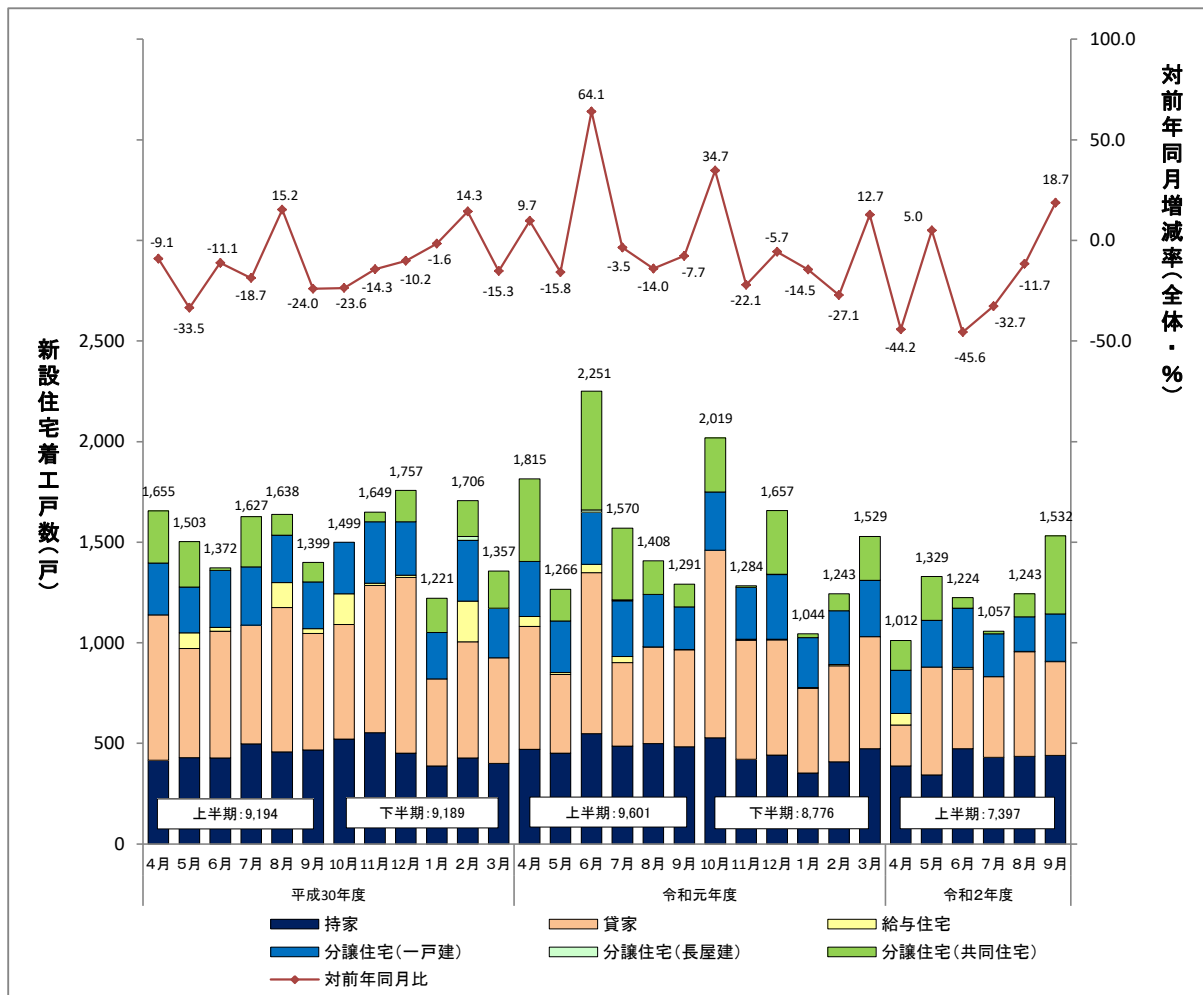
令和2年10月30日に国土交通省の住宅着工統計の発表があり、令和2年9月までの新設住宅着工の動向が明らかになった。

2 広島県の状況

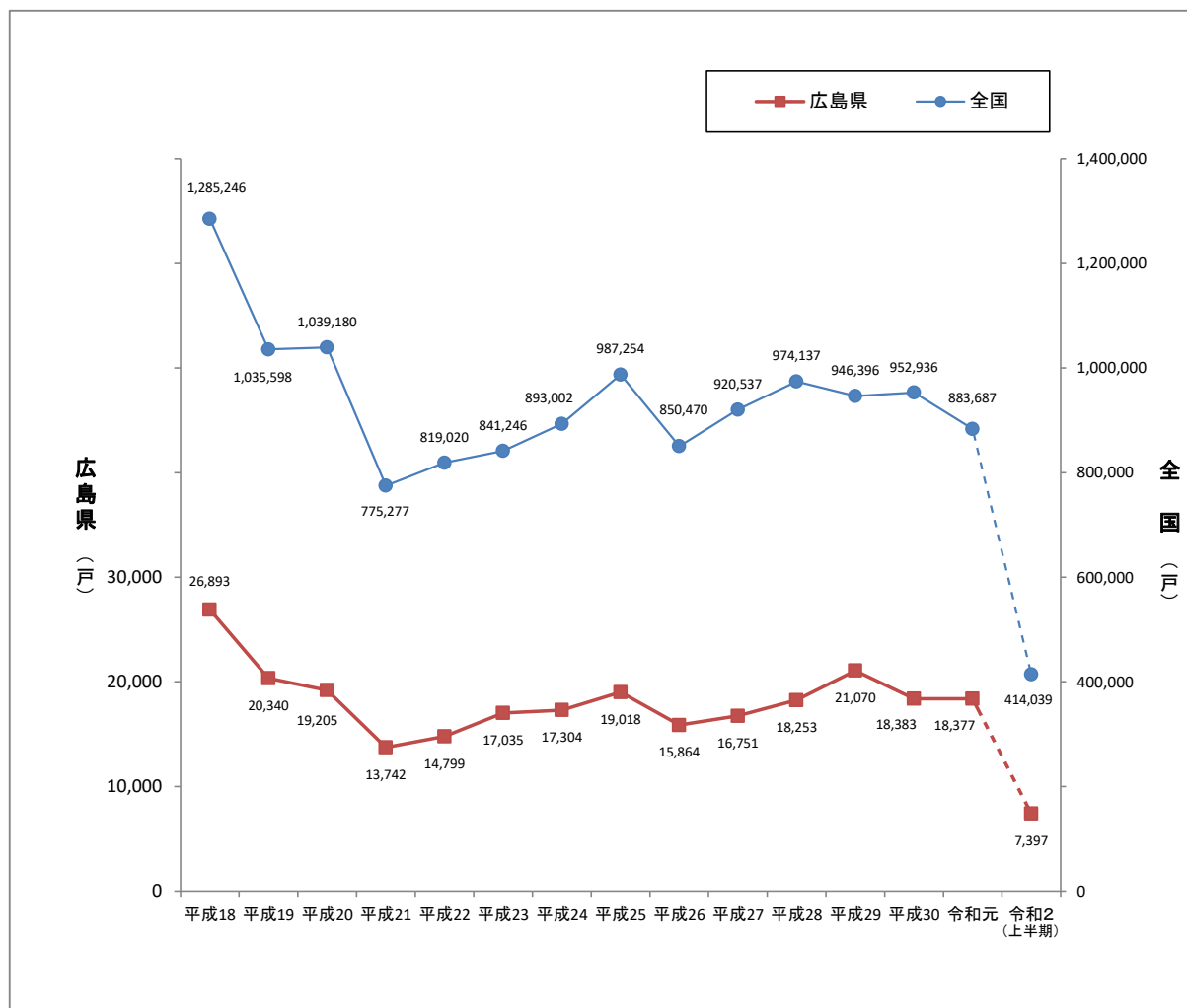
令和2年度上半期の新設住宅着工戸数 7,397 戸 (対前年度同期増減率 -23.0%)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
令和2年度上半期(全体) 〔対前年同月比〕	1,012 〔55.8%〕	1,329 〔105.0%〕	1,224 〔54.4%〕	1,057 〔67.3%〕	1,243 〔88.3%〕	1,532 〔118.7%〕	7,397 〔77.0%〕
持家	388	343	474	431	436	440	2,512
貸家	204	536	395	401	519	467	2,522
給与住宅	56	0	8	0	2	1	67
分譲住宅	364	450	347	225	286	624	2,296
一戸建	216	232	295	213	172	235	1,363
長屋建	0	0	0	0	0	0	0
共同住宅	148	218	52	12	114	389	933

○ 月別新設住宅着工戸数・対前年同月増減率（広島県）



【参考】 年度別・新設住宅着工戸数の推移（広島県及び全国）



(出典：国土交通省総合政策局情報政策課 住宅着工統計)